

一般質問

～ 9月定例町議会の一般質問では、3人の議員が質問に立ちました～



長野 章議員

問 高齢者等の居住施設の整備を！

答 町民ニーズを整理し
今後検討していきたい

第8期総合計画 では、高齢者向け 住宅の整備、浜田 町長公約第2章で

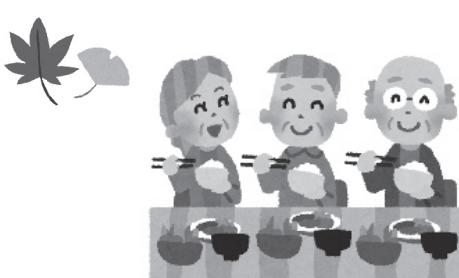
は、高齢者用居住の整備支援と掲げられており、今回取得（9月定例議会にて土地取得にかかる補正予算を議決）した土地についての利活用の一環として、高齢者が居住できる施設（仮称：高齢者アパート）の設置について具体的に提案する。施設は今回取得した土地の一部である本通北1丁目の土地に、3階建てで、1階は駐車場、2階は地域の人々が飲食できる交流スペース、3階に高齢者の居住スペースとする。

これまで、高齢者の住環境整備では、平成24年4月に屈足地区に定員6名の住宅「ひだまり」を整備、平成28年4月に同じく屈足地区に定員9名の高齢者住宅「ひなた」を整備。現在では15室が満室となっている。

一方、新得市街地区には、高齢者専用の住宅の整備

きるスペースを準備された施設となるよう、当該土地の利活用について早期に検討するよう提案する。

当該土地を取得したからには、ただ駐車場として管理するのではなく、きちっと計画性をもつて整備していくべきだ。



に至つていな
が、一部の高齢者
の方からは、「一人
暮らしで生活に不
安を感じる」など
といった声もあ
り、提案のあつた
駅前周辺における
高齢者住宅の整備
については、町民
ニーズを整理しつ
つ、地域交流など
住宅の機能も含め
て検討したいと考
えている。



貴戶愛二議員

間 無電柱化の推進を！

答 安心・安全なまちづくりに向けて調査・研究する

平成28年、国土交通省は「無電柱化の推進に関する法律」を成立させた。この